

富良野

富良野支局
〒076-0032
富良野市若松町14番1
0167・23・2019
FAX23・2796

旭川支社
〒070-8720
旭川市4条通9丁目
旭川北洋ビル
報道 0166・21・2516
FAX21・2517
販売 21・2533
広告 21・2539

【上富良野】上富良野高生が地域の課題を探究「地域探究」の授業で取り組んできた内容を町民に発表した。生徒たちはスライドショーを使い、町特産のラベンダーを使った商品開発や小学生が他校の児童と交流できる冬季運動会などを提案。町の活性化やPRにつながる提言をした。

発表会は20日、町保健福祉総合センターかみんで開かれ、町民ら57人が参加した。2年生は現在取り組むテーマ、3年生は設定したテーマについて約1年間取り組んだ成果を発表した。

2年生は4班に分かれ、町特産のラベンダーを使った商品開発、特産物を取り扱う自動販売機の設置といったテーマを発表した。吉村圭介さんがリーダーを務める班は、小学生の冬季運動会開催を提案。小学生の頃から他校の児童と関わる機会をつくることで、中学校入学後も交流が生まれやすくなると呼びかけた。吉村さんは「7月に放課後クラブで子どもたちと遊んで改善点を見つけない」と意気込んだ。

5班に分かれて課題に取り組んだ3年生は、町特産の豚サガリを取り扱う飲食店や精肉店を記したマップを町内数カ所に置き、周知したことを発表した。TikTok(ティックトック)

小学生の冬季運動会、豚サガリマップ…

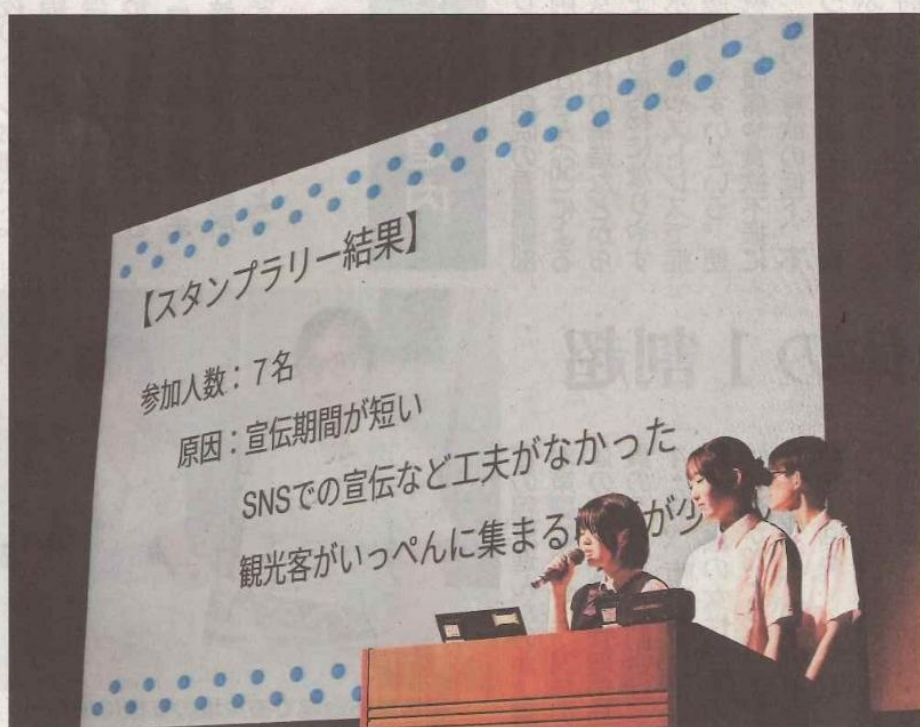
上富良野高生 地域活性化へ提言

探究学習の成果発表会

くでPR動画の配信に取り組んだ班は、町民が観光地を紹介する動画コンテストの開催を町に提言した。斎藤繁町長は「素晴らしいアイデア。今や動画は情報の発信源となっているので使わない手はないと思う」と講評した。

十勝岳ジオパーク推進協議会の中村有吾事務局次長は「自分のアイデアがあり、どう進めれば良いのか筋道を立てて調査し、情報発信源となつていたので使わない手はないと思う」と講評した。

(武内敦貴)



研究テーマやこれまでの成果を発表する上富良野高生